

2019年7月1日
株式会社博報堂DYホールディングス
株式会社博報堂DYベンチャーズ

博報堂DYグループ、ベンチャー企業への出資を通じ、共に未来をデザインする
「HAKUHODO DY FUTURE DESIGN FUND」を組成

株式会社博報堂DYホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：水島正幸）は、コーポレートベンチャーキャピタル（以下、CVC）株式会社博報堂DYベンチャーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：徳久昭彦）を設立し、ベンチャー企業との連携を深め、革新的なテクノロジーや新たなビジネスモデルで生活者や社会の未来を共にデザインする「HAKUHODO DY FUTURE DESIGN FUND」（以下、ファンド）を組成しました。本年5月に発表した新中期経営計画期間中（2019年度～2023年度の5カ年）に100億円規模のベンチャー企業への投資活動を行う予定です。

HAKUHODO DY FUTURE DESIGN FUND

博報堂DYグループは新中期経営計画を発表し、「生活者発想を基軸に、クリエイティビティ、統合力、データ/テクノロジー活用力を融合することで、オールデジタル時代における、企業のマーケティングの進化とイノベーション創出をリードする。そのことで、生活者、社会全体に新たな価値とインパクトを与え続ける存在になる。」ことを中期基本戦略としております。また、この実現のための成長基盤のひとつとして「外部連携によるイノベーションの加速」を掲げています。

デジタルテクノロジーの進化が起点となり、市場や産業の垣根が融解していく中で、革新的なテクノロジー／サービスを創出し、社会への新たな価値創造や変革に挑戦しているベンチャー企業との接点を強化し、イノベーションを加速するために「HAKUHODO DY FUTURE DESIGN FUND」を組成しました。

同ファンドでは、主に国内の革新的テクノロジーを有する企業、新たなビジネスモデルの創出に取り組む企業を投資対象とします。

また、クリエイティブ、マーケティング／データ、メディア／コンテンツ、ビジネスデベロップメント等の各領域における博報堂DYグループの専門人材を同ファンドの「カタリスト（触媒）」とし、ベンチャー企業と博報堂DYグループの共創を推進してまいります。

博報堂DYグループでは、同ファンドでの投資をベンチャー企業との共創のきっかけのひとつとし、当社グループ各社との連携を図り、グループ全体のイノベーションの創出を推進してまいります。

<ファンドの概要>

| | |
|--------|---|
| 名称 | HAKUHODO DY FUTURE DESIGN FUND 投資事業有限責任組合 |
| 組成時期 | 2019年6月 |
| 投資領域 | 革新的なテクノロジーを保有する企業 新たなビジネスモデルを創出する企業 |
| 投資ステージ | 国内を中心としたシードからレイターまで幅広いステージでの投資 |

<CVCの概要>

| | |
|--------|---|
| 会社名 | 株式会社博報堂DYベンチャーズ |
| 本社所在地 | 東京都港区赤坂二丁目14番27号 |
| 代表者 | 代表取締役 徳久昭彦 (株式会社博報堂DYホールディングス執行役員 兼 デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社専務取締役) |
| 設立 | 2019年5月 |
| 資本金 | 2億円 |
| 事業内容 | ベンチャー企業向け投資ファンドの運営 |
| ホームページ | https://www.hakuhodody-ventures.co.jp |

<CVC代表 徳久昭彦からのコメント>

私はこれまでも、様々なベンチャー企業の起業家の方々とお会いしてきました。新しい技術に触れ、熱意を持った起業家にお会いすると私自身も刺激を受け、一緒に取り組むことで何か新しい未来の姿を創り出せないかと思いを巡らせてしまいます。

今回、このHAKUHODO DY FUTURE DESIGN FUNDを立ち上げることで、これまで以上に幅広い領域・ステージのベンチャー企業と連携する機会ができます。生活者の未来のくらしの姿をデザインし、共に実現していく。そんな仲間になれる起業家の皆さんに出会えることを楽しみにしています。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂DYホールディングス グループ広報・IR室 西尾・江渡

TEL : 03-6441-9062

株式会社博報堂DYベンチャーズ 担当 : 武田、漆山 TEL:03-6441-9950